

オルガン・1ドルコンサート atHome

－ 7月21日配信 プログラム♪ －



富田一樹 Kazuki TOMITA

大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻修了。ドイツ・リューベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高得点で修了。

オルガンを土橋薫、アルフィート・ガストに師事。古楽をハンス・ユルゲン・シュノールに師事。第20回バツハ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第1位と聴衆賞を受賞(2016年7月)。「咲くやこの花賞(音楽部門)」「音楽クリティック賞(奨励賞)」を受賞。MBS ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に出演。(一社)日本オルガニスト協会会員。

◆ G. ベリエ: トッカータ 二短調

Gaston Bélier (1863-1938): Toccata pour grand orgue en ré mineur

フランスの作曲家ガストン・ベリエの代表作。「トッカータ」とはイタリア語の「トッカーレ(toccare)=触れる」から由来し、速いパッセージや技巧的表現を伴った自由な音楽の事を指す。絶えず16分音符に満たされ切迫感あるこの作品は、彼のオルガンの師に捧げられたため、「我が巨匠、ウジェーヌ・ジグー氏によせて」と記されている。

◆ R. ジャゾット: アルビノーニのアダージョ ト短調

Remo Giazotto (1910-1998): Adagio in G Minor

イタリア・バロックの作曲家トマゾ・アルビノーニの作品をまとめ、研究した音楽学者レモ・ジャゾットの作品。原曲は弦楽とオルガンのために、アルビノーニをオマージュして書かれた。感傷的な旋律や深いハーモニーが聴くものの心を魅了する。